

今後の収益イメージ・資本政策

- 付加価値戦略を核としたビジネスモデルを推進し、マーケットシェアの維持・拡大を目指す
主力市場の米国ではシェア5%獲得に挑戦

- 業界高位の営業利益率確保(8%)を目指す

- 「SUBARUらしさ」の進化にむけて、設備投資・研究開発支出は着実に推進

今後3年間

設備投資 : 売上収益比3.5%~4% (3.5%)

研究開発支出 : 1,200億円レベル/年 (1,077億円/年)

※()内は2018~2020年度実績

- ネットキャッシュは2月商分、自己資本比率は50%を確保し、ROEは10%以上を目指す

- 株主還元の考え方は不変

- 配当を主に継続的・安定的な還元を基本としつつ、業績連動の考え方に基づき、毎期の業績、投資計画、経営環境を勘案して決定(連結配当性向:30%~50%)
- キャッシュフローに応じて自己株式取得を機動的に実施